

## ヘルプ



このPDFはOSっぽい操作ができるようになっています。

ファイルやメニューを開いた状態(この画面)では、ウィンドウ右上の[X]ボタンをクリックすることで、ファイル一覧画面へ戻ります。

ファイル一覧画面では、アイコンかファイル名、あるいはメニューバーの項目をクリックすると、そのファイルやメニューを開きます。

テキストファイルの内容が複数画面にまたがる場合、画面右下に▼や▲の文字が表示されます。それぞれ、クリックすると、「次の画面」、「前の画面」へ移動します。

# ファイル一覧

ヘルプ      バージョン情報



タイトル



はじめに



自作AC基板



動作風景



YouTube



AMADO



編集後記



おまけ①



おまけ②

タイトル



へにゃぺんて

活動  
報告

2020年  
夏号



## はじめに



はじめての人ははじめまして！

「へにゃぺんて」というサークルで、自作OSなど、低レイヤーまわりの創作活動をしている、大神と申します！

当サークルでは「フルスクラッチ」を基本方針に、これまで「フルスクラッチのx86 64ビットOS自作」や「64ビット機械語バイナリを手書きする」、「ゲームボーイROMバイナリの手書き(そしてシェルスクリプトによる自動化)」などを行ってきました。

技術書典9では、製作期間からも「PDF版のみの頒布」を決めていて、「それなら当サークルとしてはPDFを手書きしよう」、そして「当サークルの芸風として、その上で『OS』を表現してみよう」、ということで、こんなのを作ってみました。



## はじめに



内容はとあるイベントで頒布した「へにゃぺんて活動報告2020年夏号(ROM版はこちら)」と同じで、最近の当サークルの活動をテキストと画像にまとめたものです。(ゲームソフト風に言うと「ゲームボーイ版のPDF移植」です。)

なお、この手作りのPDFは、Linux(Evince)やスマートフォン(Android版Adobe Reader)、Windows(Chrome/Edgeブラウザ上、Adobe Reader)で一応の動作確認はしていますが、どこでも動くことを保証するものではありません。(ダメな場合、この文章さえ読めない恐れがありますが。。)



## 自作AC基板



AVRマイコンで、アーケード基板を自作しています。  
アーケード基板の規格であるJAMMAの信号を出す基板を  
ブレッドボードで試作しています。

次の画像は、試作基板を動作させている写真です。  
写真上半分にあるのがTVで、 (赤で塗りつぶした四角)を  
表示させています。